

放課後等デイサービス自己評価表
(事業者向け)

株式会社 ニューズ
実施月：2025 年 1 月
調査人数：5名

キッズ・あいびい～Ⅱ

公表：2025 年 2 月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2		
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2		
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	1		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子ども下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか		4	1	
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		4	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4		
	25	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	1	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共有理解を持っているか	4	1		
保護者への説明責任	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	5			
	31	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	35	個人情報に十分注意しているか	5			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
非常時の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			
	40	虐待防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画等に記載しているか	4		1	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			

放課後等デイサービス自己評価表（事業者向け）

事業所名	キッズ・あいびい〜Ⅱ
------	------------

各項目の意見と改善目標

【①利用定員が指導訓練スペースとの関係で適切であるか】

・外出活動で室内組、外出組にわかれています。

・定員に適した室内スペースを確保しています。工夫している点は、限られた室内スペースをメインの活動環境にするのではなく、趣向に沿って編成されたグループ活動で公園や商業施設の店舗、公共施設などの社会資源を活用した適した空間や場所で支援環境をつくっていることです。

・外出活動に出掛けるなど分散をしている。

【②職員配置数は適切であるか】

・人員基準は満たしているが、重度の児童が多いので情緒が不安定になったりすると児童1人に職員1人ついて対応する場合などもあり、全体的に回らなくなることもある。

【③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか】

・最低限のバリアフリー化はされていると思います。

・玄関の靴脱ぎスペースと活動スペースのみ3センチほどの段差がありますが、転倒やケガの事例はありません。

【④業務改善を進行させるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか】

・スタッフ間での問題点、改善点は話し合いはしています。

【⑤保護者向け評価を活用する等のアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか】

・率直なご意見やご希望を客観的に把握し、支援サービスに対して満足していただけるように改善すべき点は改善しています。

【⑧職員の資質向上を行う為の、研修を確保しているか。】

・社内研修や外部研修を参加しています。

・年に6回の社内研修、随時開催される外部の研修への積極的参加、事業所内で支援に関する知識、支援法等の勉強会をしています。

・研修にも参加をしていますが、職員間でも児童と関わっていて困ったことや、疑問点などが直ぐに話合える環境作りをしています。

【⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、計画書を作成しているか。】

・保護者のニーズや児童との関わりの中で必要な課題を達成することを目指し、出来るだけ具体的な支援内容にすることを心がけて作成をしています。